

一般質問通告一覧表（令和元年9月定例会）

令和元年9月18日（水）

	氏名	通告時間	件名（要旨）	答弁者	予定時刻
1	先野正宏	70分	交通弱者対策について 本市は、JR山陰本線・美祢線、路線バス、乗合タクシー、デマンド交通等により、高齢者を含む地域住民等の交通手段が確保されている。しかし、今後高齢化がさらに進むことが予想される中で、新たな交通手段についてどのように考えているか尋ねる。	市長 部課長	9:30
			窓口対応の充実について 新庁舎では、障害者や高齢者に対する窓口業務はどのように改善されるのかを尋ねる。	市長 部課長	
2	大草博輝	60分	長門市しごとセンターの取り組みと評価について 長門市における「ひと」と「しごと」の情報を一元的に集約、発信するハブ機能を構築し、市内産業の魅力の発信や人材育成、創業支援ができる環境を整え、長門市内で働きたいと思う方々がより魅力的に感じるまちづくりを目指すことを目的とした長門市しごとセンターが始動し1年を経過しようとしているが、これまでの取り組みと評価について尋ねる。	市長 部課長	10:50
3	早川文乃	60分	市民協働のまちづくりについて 「自分たちのまちは自分たちで創る」を合言葉に、安心して暮らせる住みよいまちを創り育てていくため、その基本的なルールとして、平成24年7月に「長門市みんなで進める市民協働によるまちづくり条例」が制定された。 この条例の第17条に「市は、第1条に規定する目的の達成状況を評価した上で、必要に応じて、この条例の見直しを行います。」とあるが、目的の達成状況の評価と現状における課題、今後の取り組みについて尋ねる。	市長 教育長 部課長	13:00

令和元年9月19日（木）

	氏名	通告時間	件名（要旨）	答弁者	予定時刻
4	綾城美佳	60分	観光施策について 第2次長門市観光基本計画では、経済効果を実感できる観光振興を基本方針として、令和3年までの観光客数や宿泊者数などの数値目標を掲げ事業に取り組みられているが、進捗状況及び、これまでの成果と課題について尋ねる。	市長 部課長	9:30
5	林 哲也	70分	災害に強いまちづくりについて 市長は平成23年11月に就任し、就任後の12月定例会の開会冒頭に、任期4年間を見据え、自らの政策の方向性を示した所信表明を行っている。市長は其中で、全国に誇れるまちとなるための6項目の重点施策を表明しているが、一番に「災害に強いまちづくり」を掲げている。これまでの市政運営を通じて、現状の到達点をどう評価しているのか。また、その認識に照らして、今後に向けて取り組むべき課題は何であると考えているのか。	市長 部課長	10:40
			人口減少時代における行財政運営について 本年11月26日に市長の2期目の任期が満了となる。市長はこれまで人口減少に歯止めをかけるべく様々な施策を講じてきたが、平成17年3月の合併時の人口42,746人から令和元年8月1日現在で33,771人となっている。人口減少対策はあらゆる分野で、あらゆる角度から講じる必要があり、10年後、20年後の長門市のあるべき姿を積極的に探究しなければならないが、そのための行財政運営はどうあるべきだと考えているのか。	市長 部課長	
6	重村法弘	40分	有害鳥獣対策について 農業分野における有害鳥獣対策においては、平成26年度より県営中山間地域総合整備事業を活用し、獣害侵入防止柵が設置されてきた。 この事業の効果をどう捉えているのか、また今後の有害獣防止柵の維持対策について尋ねる。	市長 部課長	13:00